

橋梁名・所在地・管理者名等

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	34° 01' 35.93"	橋梁ID
				経度	134° 24' 23.78"	
大地橋 (オオジバシ)	大地線	名西郡神山町阿野大地				
管理者名	定期点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
神山町	2022.10.25	河川(大地谷川)	有	一般道	その他	水道管

部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入) 定期点検者 (株)エコー建設コンサルタント 登尾 大地

定期点検時に記録				応急措置後に記録		
部材名	判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	応急措置後の 判定区分	応急措置内容	応急措置及び 判定実施年月日
上部構造	主桁	Ⅲ	腐食、遊間の異常	径間1 主桁 01 写真1,2		
	横桁	Ⅱ	腐食	径間1 横桁 03 写真3		
	床版	Ⅱ	鉄筋露出、うき、豆板	径間1 床版 01 02 05 写真4～6		
下部構造	Ⅱ	ひびわれ、遊離石灰	径間1 下部構造 01 写真7,8			
支承部	Ⅲ	支承部の機能障害	径間1 支承 0201 写真9			
その他	Ⅱ	腐食、変形、欠損	径間1 防護柵 01 添架物 01 写真10～12			

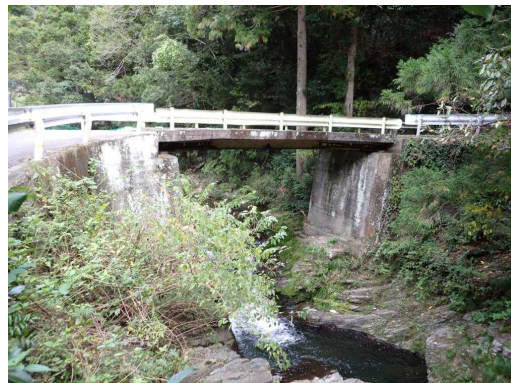
道路橋毎の健全性の診断(判定区分Ⅰ～Ⅳ)

定期点検時に記録	
(判定区分)	(所見等)
Ⅲ	主桁端部及び支承に著しい腐食が見られる。また、桁とパラペットの衝突も見られることから、早期に対応が必要である。

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
1964年	9m	3.0m
橋梁形式		
H形鋼(非合成),半重力式橋台2基		

起点側



終点側

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真に記載のこと。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p style="text-align: center;">上部構造(主桁)【判定区分: Ⅲ】</p> <p>写真1</p>  <p style="text-align: center;">主桁01 径間番号1 腐食</p>	<p style="text-align: center;">上部構造(主桁)【判定区分: Ⅲ】</p> <p>写真2</p>  <p style="text-align: center;">主桁01 径間番号1 遊間の異常(桁衝突)</p>
<p style="text-align: center;">上部構造(横桁)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真3</p>  <p style="text-align: center;">横桁03 径間番号1 腐食</p>	<p style="text-align: center;">上部構造(床版)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真4</p>  <p style="text-align: center;">床版01 径間番号1 鉄筋露出</p>



状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真に記載のこと。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。





<p style="text-align: center;">上部構造(床版)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真5</p>  <p style="text-align: center;">床版02 径間番号1 うき</p>	<p style="text-align: center;">上部構造(床版)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真6</p>  <p style="text-align: center;">床版05 径間番号1 豆板</p>
<p style="text-align: center;">下部構造【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真7</p>  <p style="text-align: center;">下部構造01(パラペット天端) 径間番号1 ひびわ</p>	<p style="text-align: center;">下部構造【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真8</p>  <p style="text-align: center;">下部構造01 径間番号1 遊離石灰</p>



状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真に記載のこと。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p style="text-align: center;">支承部【判定区分: Ⅲ】</p> <p>写真 9</p>  <p style="text-align: center;">支承0201 径間番号1 支承の機能障害(腐食)</p>	<p style="text-align: center;">その他【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真 10</p>  <p style="text-align: center;">防護柵01 径間番号1 腐食</p>
<p style="text-align: center;">その他【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真 11</p>  <p style="text-align: center;">防護柵01 径間番号1 変形</p>	<p style="text-align: center;">その他【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真 12</p>  <p style="text-align: center;">添架物01 径間番号1 欠損</p>